

福島県警察学校空手道授業 活動報告

日本空手協会福島県本部

本部長 根本洋三

この度、福島県警察学校坂井健校長から昨年同様に空手道の授業（R3.12.6）を受けたいとの依頼があり、日本空手協会福島県本部から指導員を派遣することになりました。

感染対策として最小限の指導員数で来校してくださいとのこと、根本洋三（本部長）菅野和彦（技術局長）松本昌広（技術局員）三瓶政広（指導員）以上の4名にて、福島県警察学校初任科生長期課程生徒の空手道、授業を警察学校体育館にて開講しました。



基本稽古（R3.12.6）



組手稽古（R3.12.6）



組手見本（R3.12.6）



感謝状贈呈式坂井校長と根本本部長
（R3.12.24）

授業は、72名（内女性10名）PM3:55～PM5:15（1時間20分）の短時間でした。内容は基本技と自由組手の初級講座にしました。指導員の説明を聞き、技を見て、考えて、本気で取り組み、汗だくになり一生懸命、学んでいました。

空手道を通じ日本古来の武道文化を学び、警察官として今後の活躍と飛躍を期待します。これからも、このような機会を大切に空手道の素晴らしさを伝えたいと思います。

追伸 その後、福島県警察学校から感謝状贈呈式（令和3年12月24日）に招かれ警察学校長 坂井健さまより日本空手協会福島県本部指導部へ功労をたたえ感謝の意を頂きました。